

PLM QuickScan サービス

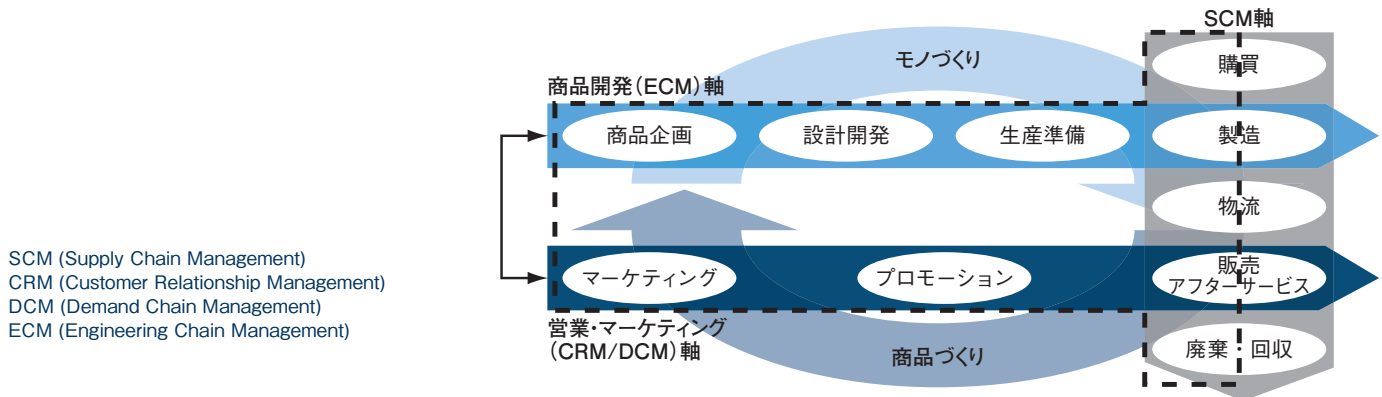
設計・開発業務の改革施策を短期間に導出

「PLM QuickScan」は、設計・開発業務領域に関する現状業務やIT活用の成熟度診断を皮切りに次に打つべき改革施策の方向性を短期間で診断するツールです。

単に設計・開発業務の効率化の施策だけでなく、視野を広げてSCM業務との連携を意識することで、製造業におけるコスト削減と競争力強化を実現する為の施策を診断します。

PLM QuickScanの診断範囲

PLM QuickScanは、一般的なPLMの範囲(以下“モノづくり”の範囲)のみならず、SCMやCRM上にある業務との連携を意識し診断を行います。



PLM QuickScanの特徴

妥当な分析データを短期に提供可能

問診表を基にした診断を行い、様々な観点（切り口）から、現状成熟度レベルと到達すべきレベルを明らかにします。

的確な課題抽出が短期に可能

分析データを基に重点施策となる項目についてインタビューを実施し、的確な課題を抽出します。

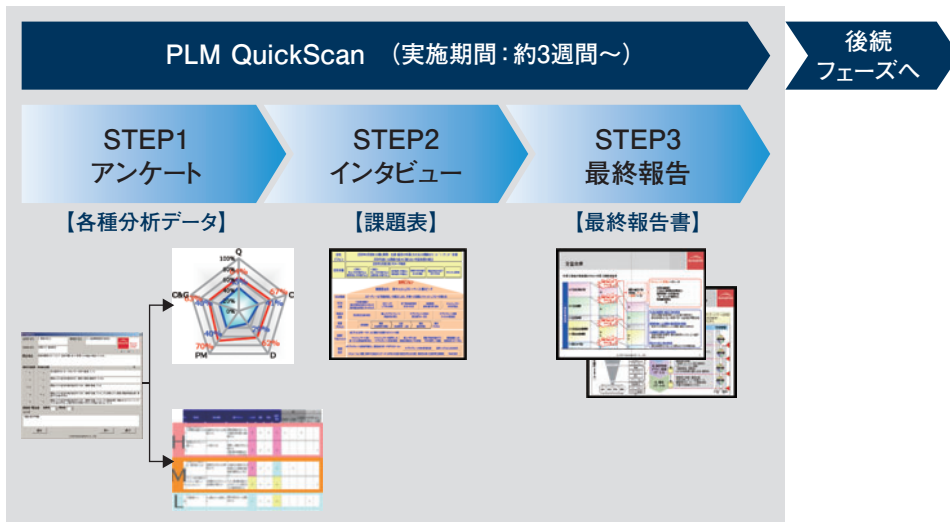
打つべき施策の合意形成短期化

重点施策実施に伴う課題や実現可能性を主要な関係者と検討し、後続の業務改革及びシステム導入へ迅速に且つスムーズに連携します。

継続的改善を実現

業務改革及びシステム導入後、PLM QuickScanを再実施することで継続的改善を促進します。

PLM QuickScanの実施内容



STEP1

診断ツールを用いてアンケートを行い、「設計・開発業務効率度」「SCM連携力」「IT活用度」などの観点から、現状の成熟度レベルと到達すべき成熟度レベルを明らかにし、重点施策を絞り込みます。

STEP2

STEP1での結果を基にインタビュー対象者のアサインを行い、重点項目に関するインタビューを実施します。現状と到達すべきレベルとのギャップを課題として抽出します。

STEP3

重点項目と課題を次ステップでの取り組む施策(案)としてとりまとめ、最終報告会を実施します。

プライスウォーターハウスクーパースと日本オラクルが提供する総合的サービス

当社は、グローバル視点で開発されたプロジェクト推進方法論と豊富な業務改革支援経験から、「実践に強い」コンサルティングサービスを総合的に提供しています。策定した業務改革テーマを実現するには、様々な阻害要因に対処する必要があります。PLM QuickScanを実行し、業務課題抽出やその解決に向けての具体的な改善・改革施策を継続的に行う事が重要です。



日本オラクルのAgile PLM (Agile Product Lifecycle Management) は、全社レベルの製品情報、すなわち一元化された製品ライフサイクルを通じて最高の収益を確保するために必要な製品情報を管理します。製品の企画、設計、調達、製造、販売、サービス、廃棄をグローバルな製品ネットワーク全体にわたって行うために必要な製品情報すべてが含まれています。新規製品の垂直立ち上げや調達業務などSCMの業務プロセスとの容易な連携が可能な点も特長です。

(PLM QuickScan サービス提供元)

プライスウォーターハウスクーパース株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号

住友不動産汐留浜離宮ビル

TEL: 03-3546-8480 FAX: 03-3546-8481

consultants.inquiry_mailbox@jp.pwc.com

PLM QuickScanのお問い合わせ・ご質問は弊社マーケティング部までお願いします。

(Agile PLM 製造元)

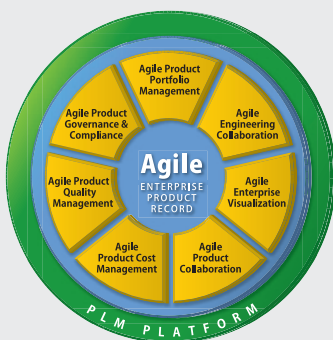
日本オラクル株式会社

〒107-0061 東京都港区北青山 2-5-8

オラクル青山センター

お問い合わせ 0120-155-096 (Oracle Direct)

www.oracle.com/jp



開発業務管理：製品データの共有、製造、変更管理を、グローバルな製品ネットワーク全体にわたってサポートします。

調達/原価管理：製品コストを早い段階でリアルタイムに可視化することにより、全社レベルでの製品コストの管理を可能にします。

プロジェクト管理：製品の設計資産を整理および管理してグローバルに分散したエンジニアリング・チームをサポートします。

環境規制 コンプライアンス：規格および規制に対する製品、物質、材料の遵守状況を管理します。

品質管理：顧客、製品、品質、規制に関する情報を自己完結した是正措置システムに統合することで、製品の品質と顧客満足度を向上させます。

ビジュアライゼーション：製品に関連する文書・CADデータの視覚化を行い、コラボレーションの支援をします。

CAD連携：製品ライフサイクルを通じてエンジニアリング・プロセスを十分に活用し、企業を横断したエンジニアリングのベストプラクティスを促進します。

※Oracleは、米国オラクル・コーポレーション及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。